

## 第76回 国民体育大会ビーチバレーボール競技会 男子2人制/女子2人制 長野県予選会

### 男子は東海大諏訪高校 女子は飯田女子高校のペアが本大会へ

【県ビーチ連盟副理事長 小澤光良】

7月11日(日)に駒ヶ根市の森と水のアウトドア体験広場で開催された第76回国民体育大会ビーチバレーボール競技会は、男子2チーム、女子は6チームによるトーナメント戦を行いました。

男子は東海大学付属諏訪高等学校(以下「東海大諏訪」)3年生の伊藤・水原ペアと3年生と1年生で組んだ酒井・栗山ペアの対戦となりました。東海大諏訪は、普段からビーチバレーの練習も取り入れており、競技の特性を知った戦い方を行っていました。



第1セット、互いに相手の出方を牽制するように、空いている所へ落とす攻撃(ショット)を行い、中盤まで点差が広がらないゲームとなりました。中盤から伊藤・水原ペアが強打を織り交ぜると、酒井・栗山ペアはサーブカットやショットでミスが続き、21-13で伊藤・水原ペアが先取しました。第2セットに入ると、スタートから酒井・栗山ペアの攻撃が決まって一時はリードしましたが、ミスで流れを失い、このセットも21-16で伊藤・水原ペアが奪って出場権を得ました。



女子決勝は、東海大諏訪の加納・喜多ペア対飯田女子高等学校の酒井・岡安ペアの対戦となりました。

第1セット、170cmと長身の酒井・岡安ペアは前後へ揺さぶる攻撃でゲームを有利に進め、21-17でセットを取りました。第2セットの序盤は加納・喜多ペアの攻撃が決まって3点リードするも、酒井・岡安ペアは中盤での相手ミスに乗り、終盤には強打を畳みかけて21-16と押し切って2-0で勝利。酒井・岡安ペアが出場権を得ました。

本大会では、上位目指して全力を出し切って欲しいと思います。



## 女子は東北中が初優勝 男子は小布施中が3年振りの優勝を果たす！

【県強化委員 齊間香里・県専門委員 小田切克仁】

標記大会が7月17日（土）・18日（日）の2日間、コロナウイルス感染症対策の下、女子は千曲市立戸倉上山田中学校をメイン会場に初日は坂城町立坂城中学校も使って、男子が長野市立篠ノ井西中学校をメイン会場に同じく初日は篠ノ井東中学校も使って、1校1面の計4面で開催されました。



今年度の3年生はコロナ禍の中、1年次の2月末から約2ヶ月間、学校が休校となり、休校明けも部活動自体が完全休止になったり練習試合の相手が郡市内限定になったりと、好きなバレーボールに思う存分向き合うことができなかつた3年間を過ごしてきました。そして、迎えた「最後の夏」でした。

各地区大会を勝ち上がってきた県下16チームが集い、1日目は午前4チームが1コートで1・2回戦を行い、午後4チームが1・2回戦を行ってベスト4を決めるというコロナ禍ならではの試合進行となりました。

2日目、女子はツーセッターの高速コンビバレーで勝ち上がった北信地区1位の長野市立東北中学校と、2枚エースがしっかり決め切るスタイルの阿智村立阿智中学校（南信地区1位）との対戦となりました。小学校時

代から県の決勝でネットを挟んできた両者の戦いは、両セット共終盤迄纏れる一進一退の展開でした。硬軟織り交ぜた2枚エースの巧みな攻撃で点数を重ねる阿智に対して、東北は両ウイングだけでなく両ミドルも得点を重ね、1セット目は26-26から、2セット目は19-19からの競り合いを制して初優勝を果たしました。

これに先立って行われた北信越大会出場決定戦は、中信地区1位の塩尻市立塩尻西部中学校と南信地区2位の南箕輪村立南箕輪中学校の対戦となりました。南箕輪は好レシーブから主導権を握り、第2セットでは塩尻西部のエースの奮闘に一時リードを奪われましたが、効果的なサーブもあって逆転。北信越大会への出場権を獲得しました。

一方の男子決勝は、3年振りの優勝を目指す小布施町立小布施中学校と、初の決勝進出、初優勝を目指す長野市立東北中学校という北信勢同士の対戦となりました。2年生のスタメン1人を怪我で欠く小布施でしたが、終始ミスが少ない落ち着いたバレーを展開。東北もエースにボールを集めて追いつきましたが、要所でジャンプ力豊かな3年生エースが存在感を示した小布施が7回目の優勝を飾りました。小布施は2日間通して、全4試合で失セット0、セット平均失点は15.4点という圧勝でした。

尚、残り1枚の北信越大会出場枠は、優勝した小布施を準決勝で唯一第2セット、デュース迄追い込んだ南信地区1位の下諏訪町立下諏訪中学校と、準々決勝ファイナルセットを27-25で制した東信地区1位の佐久市立望月中学校との間で争われました。下諏訪は、攻撃枚数の多い望月をサーブで崩してブロックでプレッシャーを掛け、自分達のペースに上手く持ち込みました。1セット目こそ望月の粘りにあって20点以降の勝負になったものの、2セット目はコンスタントに得点を重ねて18点に抑え込み、北信越の出場権を確保しました。

コロナ禍の苦しい日々を過ごし、県大会当日も無観客と制約続きの中、北信越大会へと歩みを進めた男女各3チームには、是非、長野県中学生バレーボールの夢を乗せ、全国大会へと羽ばたいて欲しいと願います。



## 男子:小布施スポ少 女子:富士見サンキッズ 混合:鬼無里が優勝!

【県小連理事長 西澤悦郎】

第41回全日本バレーボール小学生大会全国大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止となりましたが、長野県大会を6月27日(日)、上伊那地域の7会場で男子8チーム、女子16チーム、混合3チームの参加で開催しました。

男子は小布施スポーツ少年団が18回目の優勝、女子は富士見サンキッズが初優勝、混合も鬼無里が初優勝しました。

以下、各優勝チームのコメントです。

### 《小布施スポーツ少年団監督 鈴木直人》

昨年は新型コロナウイルス感染拡大のため中止になり、一年ぶりの開催となりましたが、本年度も昨年同様、全国大会・北信越大会は中止となりました。子供達には本当に残念ですが、徹底した感染対策の中、県大会を開催して頂き、本当にありがとうございました。

試合の方は、準決勝でフルセットになり、苦戦を強いられました。何とか勝利して決勝に進むことができました。相手は、何度か試合をさせて頂いていた松本ファイターズでした。顔なじみということもあり、良く研究されていて、前半は攻撃が全て読まれていました。中盤から攻撃の位置を変えたり、レシーバーを動かしたりと対応しました。指示通りこなしてくれた子供達を褒めてあげたいと思います。

最後に、今大会にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



### 《富士見サンキッズ監督 池上陽子》

昨年の長野米カップ県大会よりその権利を得ながら、大会中止の決定に幾度となく涙を飲んで来た子どもたちです。それでも心折れずにひたむきに練習を重ね、大人を信じ、県大会開催を待ち望み、そこでの活躍を夢見て元気に『今できること』を考えて日々精進して来た子どもたちの姿に、勇気をもらい続けて来ました。

この大会を開催して下さった小連バレーボール協会の関係各位、皆様に心より感謝申し上げます。

基本を大切に、笑顔いっぱい元気なチームです。仲間との絆を大切に、誰からも愛されるバレーボーラーを目指して、これからも謙虚に感謝を忘れずにバレーボールを長く続けて欲しいと思っております。

「優勝おめでとう」と多くの皆様にお祝いの言葉を掛けていただき、とても嬉しく思いました。本当にありがとうございました。



### 《鬼無里バレーボールクラブ代表 室賀真喜男》

6月27日(日)、高遠スポーツ公園文化体育館で開催された第41回全日本バレーボール小学生県大会の混合の部で優勝しました。当クラブは、長野市鬼無里・戸隠を中心とした山間部で構成する小学生チームですが、2年前に女子から混合にして存続を図り、頑張ってきました。県内では、まだ混合も少ないのですが、今後のバレーの実情を考え、小学生では積極的な活用が図れる一助になればと思います。

残念ながら、上部大会への参加は叶いませんでしたが、コロナ禍でのご対応に関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



## 女子の部で大町クラブが優勝 男子は参加無し



【中高飯水協会理事長 小林尚人】

7月25日(日)飯山市民体育館を会場に、当初は第20回全国社会人東ブロック男女優勝大会長野県予選会の予定でしたが、諸般の事情により長野県9人制交流大会として、コロナ禍で大会参加や練習時間が制約されているチームに活動の機会を提供することを目的に開催されました。参加は大町クラブ・浅間南麓こもろ医療センター・TMVC・六文銭の女子4チームでしたが、改めてバレーボールの楽しさやチームメイトとの絆を深めてもらった大会になったように思います。

決勝戦は、大町クラブと六文銭の戦いになりました。第1セット序盤は六文銭が小林選手のスパイクなどで11-6とリード。その後は見ごたえあるラリーが続き、大町クラブが徐々に得点を重ねて14-14で追いつくと、終盤は三沢選手のセンターからの攻撃などにより21-17で勝利しました。第2セットは大町クラブがサーブで相手レシーブを崩し、1セット目の流れを維持したまま21-11で勝利して優勝しました。

コロナウイルス感染対策や大会運営にご協力いただいた参加チームはじめ、多くの皆様に感謝申し上げます。

## VC長野トライデンツ「バレーボールクリニック」が開催されました



【松本協会事務局長 伊藤明広】

7月10日(土)、松本市総合体育館でVC長野トライデンツの現役選手によるバレーボールクリニックが開催されました。このイベントは昨年、松本市と第一生命との間で「健康増進・スポーツ振興連携協定」が締結されたことによって企画されたもので、当日はバレーボール経験のある成人女性、およそ120人が集まりました。

開始式では、第一生命の勝田支社長、松本市の臥雲市長、そしてVC長野の樁主将から挨拶があり、その後のクリニックでは、選手によるアンダーハンドパスやオーバーハンドパス、レシーブの指導、さらにミニ

ゲームも行われ、イベントの最後には、選手との写真撮影やサイン会も行われました。

参加者からは、「プロのレベルの高さを感じた」「セッターやアタッカー向けの専門指導もしてほしかった」などの感想が寄せられました。

今回のイベントでは、20代~70代という幅広い世代の参加者が集まったことで、バレーボールの普及や松本市のスポーツ振興にもつながりました。

地元協会としても、バレーボール人口の維持・拡大に向け、これからも積極的に協力をしていきたいと考えております。



## 令和3年度 競技力向上専門委員会 会議報告

【県強化委員長 鏡味照明】

令和3年7月6日（火）に、長野県スポーツ会館に於いて「競技力向上専門委員会」が開催され、当協会からは強化委員長：鏡味が参加しました。

この会議は、国民体育大会開催種目競技団体の関係者が一堂に集まり、「2028 長野国民スポーツ大会」に向けて全ての競技を充実させ、活躍できるように取り組んでいるものです。

役員改選期に当たっていた今回の会議では、新正副委員長の選出と競技力向上対策基本方針の確認、今年度の本国体・北信越国体についての確認等がありました。

委員長は 内山了治氏が再任され、副委員長 10 名も承認されました。また、今年度の国体冬季種目ではスキー競技がコロナ感染症の影響で中止となってしまいましたが、スケート・アイスホッケー競技で男女総合2位、女子総合1位という成績を上げ、県が目標とする天皇杯12位以内、皇后杯10位以内には夏季大会での各種目の頑張りを期待したいとのことでした。

また、今年度の北信越国体は長野県が主催であり、各競技団体では運営面でもご苦労いただくが、多くの種目・種別での突破をお願いしたいとのことでした。

次に、「2028 長野国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」の進捗状況の報告があり、各競技会場は、まだ数種目は調整中であるがほぼ決定したこと（バレーボールは松本・安曇野・大町の各市、ビーチバレーボールは高森町で決定）や、現在予定している種目に変更になる可能性もあることなどが伝えられました。

最後に、事務局から競技力対策本部事業についての説明があり、2028年に向けて競技人口の少ない種目や大会参加できていない種目へのテコ入れが急務の課題であることや、各競技団体にはジュニア世代の強化・育成も積極的に取り組んでほしいとの話がありました。

バレーボール協会としても、2028年に多くの県内選手が活躍することを目指して、ジュニア世代からの発掘・育成・強化や、各カテゴリーで全国上位のレベルを維持できるように取り組みを進めています。また、各地域でスポーツをしたいけれど活動場所が無い方々への場所の提供や、中学校部活動を地域で支援できる体制の構築も進められています。各地域で多くのバレーボール関係者が活動に参加し、バレーボールを支え、発展させていけたらと願います。

## 令和3年度 13地区協会総務委員長会議・総務委員会を開催

【県総務委員長 赤間善浩】

7月24日（土）、松本市勤労者福祉センターにおいて、13地区協会総務委員長会議を開催しました。大会の運営・決算資料の作成・新型コロナウイルス感染症対策等について確認をしました。

その後、第1回総務委員会を開催し、協会の財務改善に向けた収益増の取り組みについて、意見交換を行いました。具体策として、①協会オリジナルロゴを活用したグッズ販売 ②有料事業（バレーボール教室・講習会・研修会）の開催 ③広告スポンサーの獲得 等が出されました。これらにつきまして、実施に向けて検討していきたいと考えております。

## 7月試合結果

☆ 第76回 国民体育大会ビーチバレーボール競技会 男子2人制/女子2人制 長野県予選会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.11\\_kokutai\\_beach.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.11_kokutai_beach.pdf)

☆ 第51回全日本中学校選手権大会 県予選会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.18\\_tyugaku\\_sotai.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.18_tyugaku_sotai.pdf)

☆ 長野県9人制交流大会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.25\\_9nin\\_koryutaikai.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.25_9nin_koryutaikai.pdf)

☆ 全国高等学校総合体育大会 女子バレーボール競技大会  
[http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.31\\_interhigh\\_women2021.pdf](http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2021siaikeka/R3.7.31_interhigh_women2021.pdf)

## 8 月 スケジュール

8/1(日)	第 24 回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 長野県予選会 <b>中止</b>	(岡谷市)
8/1(日)	令和 3 年度ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 長野県大会 <b>中止</b>	(岡谷市)
8/2(月)～6(金)	全国高等学校総合体育大会 男子バレーボール競技大会	(石川県)
8/3(火)～4(水)	第 42 回北信越中学校総合競技大会 バレーボール競技	(富山県)
8/5(木)	第 42 回北信越国民体育大会結団式及び監督会議	(長野市)
8/7(土)～9(月)	第 40 回全日本 9 人制クラブカップ男子選手権大会 <b>中止</b>	(大阪府)
8/7(土)～9(月)	第 40 回全日本 6 人制クラブカップ女子選手権大会 <b>中止</b>	(高知県)
8/9(月)～12(木)	第 20 回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 <b>中止</b>	(大阪府)
8/10(火)～13(金)	第 41 回全日本バレーボール小学生大会 <b>中止</b>	(奈良県他)
8/11(水)～14(土)	第 48 回全国高校定時制・通信制大会	(神奈川県)
8/12(木)～14(土)	第 35 回ビーチバレージャパン <b>中止</b>	(神奈川県)
8/12(木)～15(日)	‘21 マドンナカップ in伊予市 ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会 <b>中止</b>	(愛媛県)
8/14(土)～16(月)	第 40 回全日本 6 人制クラブカップ男子選手権大会 <b>中止</b>	(滋賀県)
8/16(月)～17(火)	第 12 回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレーボール大会 <b>中止</b>	(神奈川県)
8/18(水)～21(土)	第 51 回全日本中学校選手権大会 バレーボール競技	(埼玉県)
8/19(木)～22(日)	第 32 回全日本ビーチバレー女子選手権大会 <b>中止</b>	(大阪府)
8/20(金)～22(日)	第 42 回北信越国民体育大会バレーボール競技 (インドア)	(松本市)
8/27(金)～29(日)	北信越高等学校長身者合宿	(富山県)
8/29(日)	長野県ソフトバレーボール秋季大会 北信越総合予選会 <b>中止</b>	(茅野市)